

# TOOTO 洗面器用洗髪機能付シングルレバー混合栓施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

## 安全のために必ずお守りください

取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

●この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、△注意の表示によってお知らせしています。

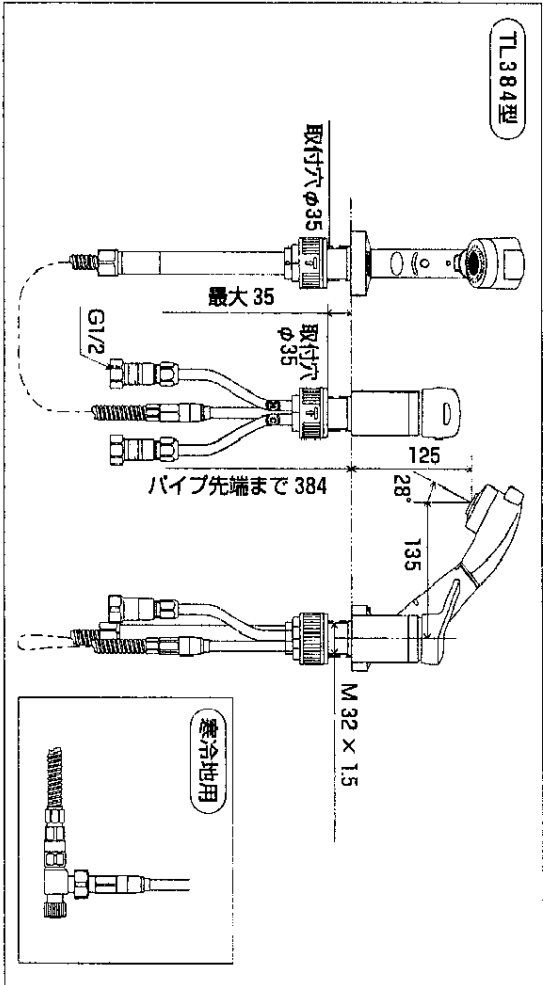
**△注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があります。

### △注意

- (1)湯水を逆に配管しないでください。  
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。
- (2)凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。  
凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

## 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



※能力手動切替タイプで水温が高くなり着火しにくい場合は、能力を小さく切替えると着火しやすくなります。

(2)貯湯式温水器と組み合わせる場合  
給水・給湯圧力  
最低必要圧力…0.05 MPa  
最高圧力…0.75 MPa

(3)給水・給湯圧力はできるだけ同圧になるようにしてください。

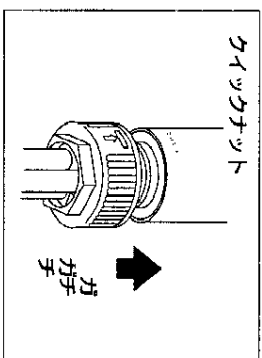
2. 給湯に蒸気を使用しないでください。
3. 湯・水を逆配管しないでください。  
給水/パイプには◎ラベルを、給湯/パイプには⊕ラベルを張付けています。  
なお給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
4. 水勢の調節及び器具の点検を容易にするために、必ず別途止水栓をご用意ください。

## 取付け前に

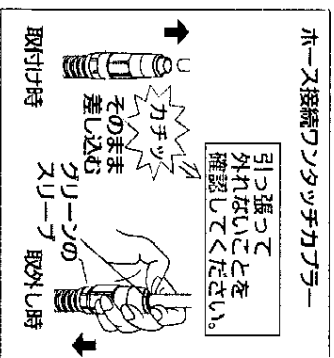
より簡単に施工していただくために、本商品は、クイックナットおよびホー又接続ロソツチカフラーを採用しています。

1. クイックナット  
ナットは、回転させずに締付け方向に押し込むと、挿入できます。本固定時には、専用工具にて締付けてください。締める際は、一般のナットと同様に回して締めてください。
2. ホー又接続ロソツチカフラー  
混合栓本体のホー又接続管の脱着がロソツチカフラー可能です。接続の際はグリーンのスリーブ側を接続管に挿入しカチツと音がするまで押し込んでください。外す時は、グリーンのスリーブをひき下げてホー又自体を下方に引っ張ってください。

クイックナット



ホー又接続ロソツチカフラー



# 使用条件

# 器具の取付け

## 1. 使用水圧

(1) 瞬間型給湯機と組み合わせる場合

最低必要水圧… (下表参照)

給水圧力

最高圧力……………0.75MPa

器具入口部における最低必要水圧 (MPa)

給湯機タイプと号数		最低必要水圧
能力手動切替タイプ	TOTO 12号	A+0.55
	TOTO カスタム 16号	0.12
	TOTO 制御方式 20号	
比例制御タイプ	TOTO トリコン 16号	0.1
	TOTO 制御方式 (トリコン ・コンタクト ・アクテイ)	
	TOTO ハイトリコン 20号	
	TOTO トリコン 24号	0.09
	TOTO ハイトリコン 21号	
	TOTO ハイトリコン 24号	

(注) 表中のAは給湯機の最低作動水圧を示します。  
(比例制御タイプにはこの数値が含まれています。)

〈設定条件〉

- リバーバルト)は中央の位置で全開
- 吐水はソフト吐水
- 吐水温度：38℃
- 給湯配管長さ：5m
- 給湯機が着火する下限の圧力とする。
- 水温の高い(25℃)夏期に着火させることを想定。
- 能力手動切替タイプの出湯温度は最高温度に設定。
- 比例制御タイプの出湯温度：6.0℃

## 1. 給水管内の清掃

器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

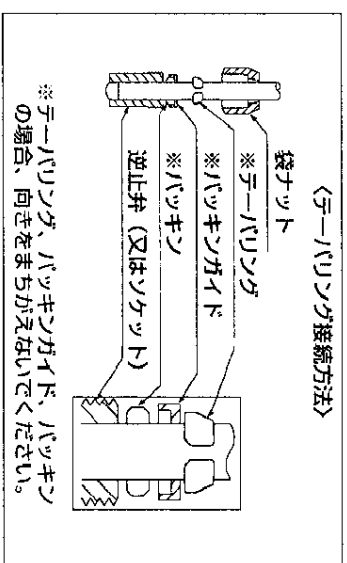
## 2. 本体の取付け

(1) 混合栓本体が正面を向くように仮固定してください。

取付ナットはクイックナットですので上方に押し上げるだけで簡単に入ります。給水・給湯パイプを止水栓の取出し位置に合うように曲げ広げてください。このとき、できるだけ直管部が長くなるようにしてください。また、給水・給湯パイプがつぶれないように注意してください。

(2) 逆止弁を止水栓に仮固定した後、給水・給湯パイプの必要長さをあたり切断してください。このとき、パイプの差込代は約25mm確保してください。

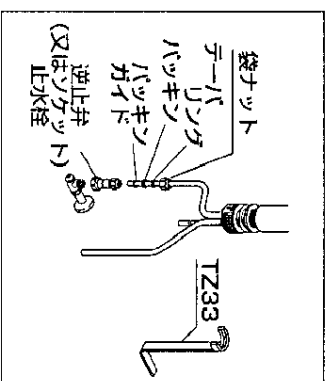
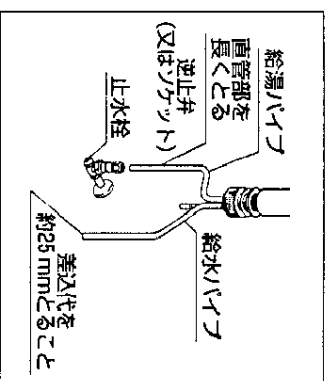
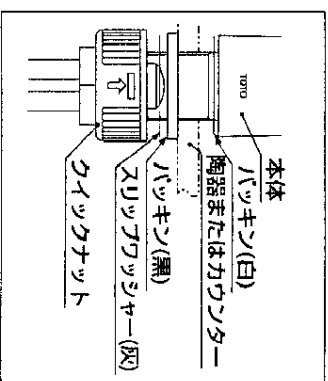
(3) 給水・給湯パイプに袋ナット、テーパリング、パッキンガイド、パッキンの順に入れて、逆止弁を差込んでください。次に逆止弁を止水栓にねじ込み、混合栓本体を本固定してください。固定には別売りの締付専用工具(TZ33)を利用して確実に締付けてください。



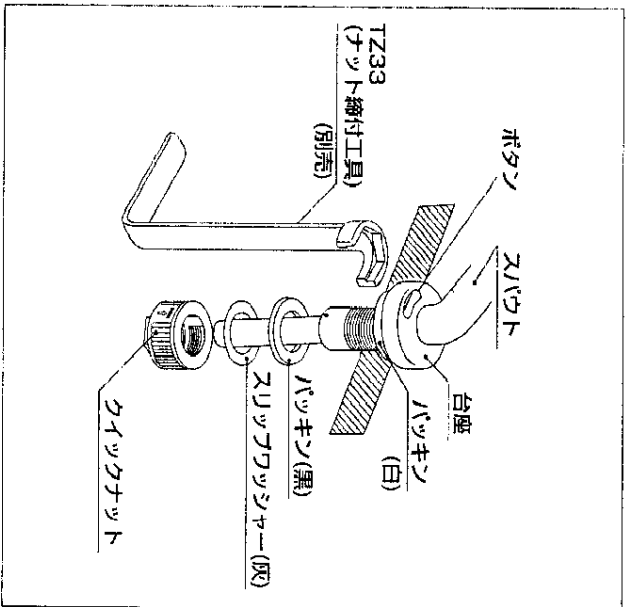
※テーパリング、パッキンガイド、パッキンの場合、向きをまちがえないでください。

(4) 最後に給水・給湯パイプを逆止弁に押しつけ、手締後1回転以上締付けてください。

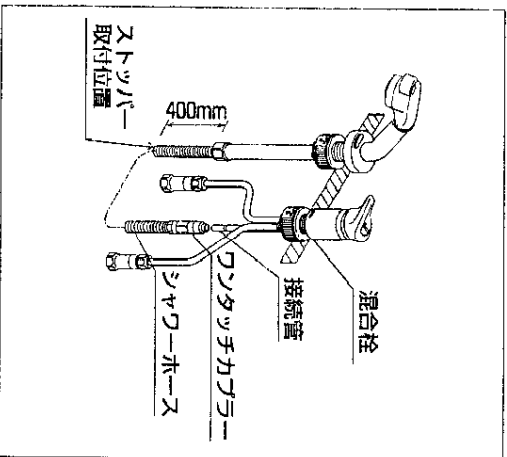
(注) 給水・給湯パイプの抜け防止のため、給水・給湯配管は動かないよう確実に固定してください。



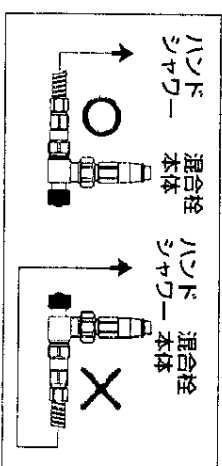
3. ハンドシャワー支持部の取付け
- 台座のグリーの押ボタンが正面になるように固定してください。取付ナットはクイックナットですので、上方へ押し上げるだけで簡単に入りませす。本固定には、別売りの締付専用工具 (TZ33) を利用して確実に締付けてください。



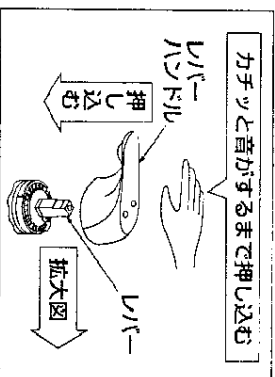
4. ホースストッパーの取付け
- シャワーホースを引き出した時のストッパーを取りつめます。図の位置にストッパーをバチンとはめこんでください。ホースを引き出した時、ゆとりがない場合は適当にすましてください。
5. ホースの取付け
- シャワーホースの先端のフックタッチカラトラを混合栓本体のホース接続管にカチッと音がするまで確実に挿入してください。



寒冷地の場合、シャワーホースの水抜コックの取付け方向に注意してください。また、水抜コックにシャワーホースを締付けた後、フックタッチカラトラをホース接続管に挿入してください。

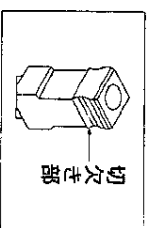


## レバーハンドルの取付要領



このレバーハンドルは、フックタッチで取付けることができます。

ご注意



レバーハンドルとレバーの切欠きとの方向性に注意してください。正面からみてレバーの切欠きは、両サイドにあります。一方方向をまちがえて取付けた時は、ハンドルを一度引抜いて方向を合わせて再度押込んでください。

最後に、レバーハンドルが容易に抜けないことを点検してください。

## 使用上の注意

この商品は、ウォーターハンマー低減機構を採用しております。レバーハンドルを速く操作しようとすると、抵抗感が発生し重く感じることがありますが故障ではありません。

万一、レバーハンドルがロックして、水が止まらなくなった場合は、一度全開にして、再度ゆっくり開めてください。

# 寒冷地用水抜方法

# お手入れ

寒冷地用の場合は器具内の水を抜くため、水抜コックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、水抜栓の操作とあわせて次の要領で水抜きをしておいてください。またお客様にも水抜方法をご指導ください。

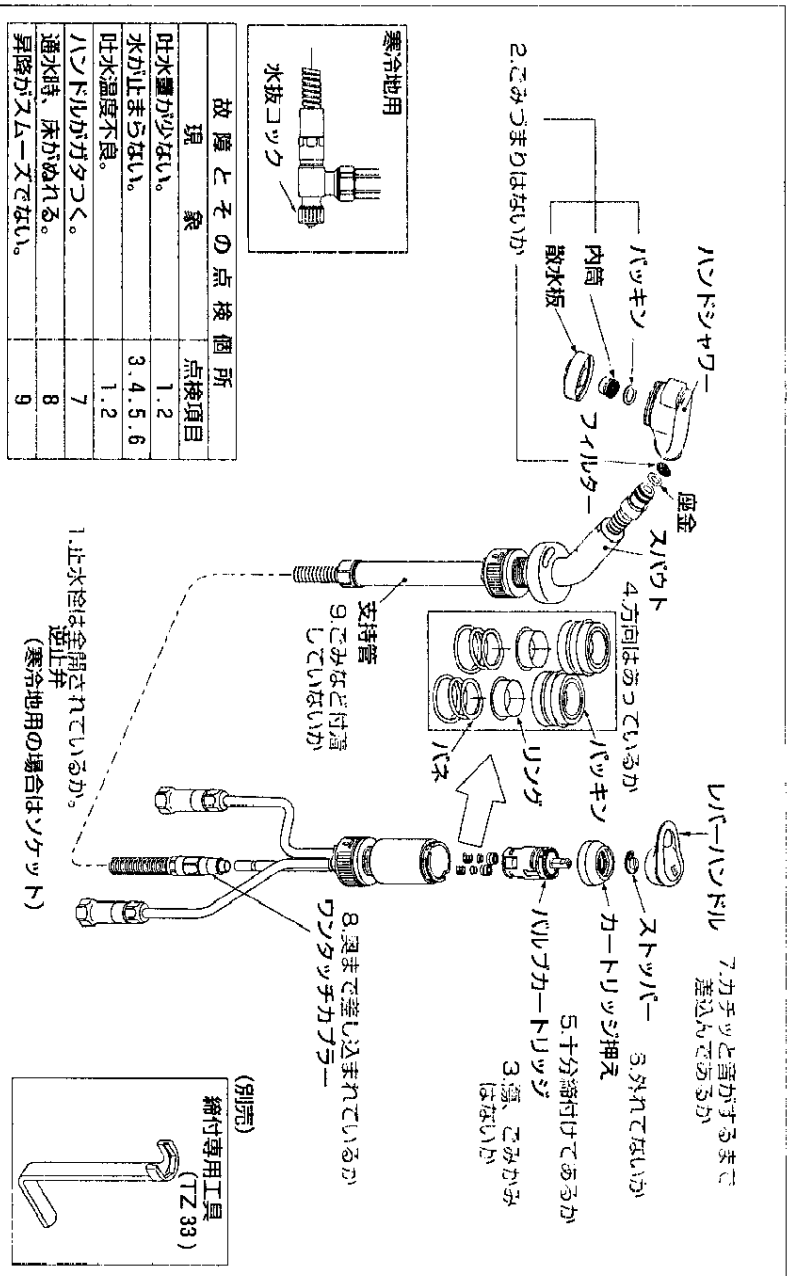
- (1) レバーハンドルを中央位置（湯側・水側の間）で上げてください。
- (2) ホー又途中の水抜コックを開いてください。
- (3) 又レバトを上へ引き上げ、ホー又内の水を抜き、さらにハンドシャワーを振って中の水を抜いてください。

# 分解と点検

取付後、万一故障した際は、次の要領で分解および点検を行ってください。

器具がいつまでも美しさを保つように、又快適にお使いいただけるようにお客様にお手入れ方法をご指導ください。

1. ふだんは柔らかい布でふいてください。
2. 又ムーン又な昇降動作を行うために、定期的に支持管を柔らかい布でふいてください。
3. クリンナーやみかき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないで。又支柱部に油、オイル等は絶対につけないでください。
4. 酸性洗剤はめつきを侵しますので使用しないこと。もしオイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにオイル及び器具を十分水洗いすること。



再生紙を使用しています。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。手渡できない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げておいてください。